

お客様サービスとして始めた ブログから、日本全国へ広がる世界

中川税理士事務所
所長 中川隆政

確定申告時期の忙しいときの 息抜きに

この季節、税理士業界は繁忙期です。読者の皆様方は多忙を極めていることではないでしょうか。

このリレーエッセイも、本州を離れて九州の私がバトンを受け継いでいます。ブログのアクセス数も少なく、ランキングも低く、アップする記事も平凡で、特徴がないことが特徴の私のブログについて…。

ブログのきっかけ

平成16年に体調を崩し、お客様を訪問することが困難な状況になっていました。開業して2年経過し、これからという時期にとっても痛手でした。

訪問頻度が極端に少ないため、お客様の維持をどうしようかと迷走していた半年間でした。何かしなければお客様は離れていくという危機感から、平成16年9月にアウトLOOKのBCCで、不定期にメールマガジンを発行するのことにしました。

既存のお客様の維持が命題でしたので、当然、配信先は既存のお客様に限

っていました。体調回復と共に、徐々に対象を広げ、名刺交換した方等も配信対象としました。

配信先が100を越えるころ、知り合いの方から「メールマガジンだけでなく、ホームページも立ち上げてみればいいよ」というアドバイスを頂きましたが、既存のお客様の維持で精一杯だったので、特段取り立てて考えることもしませんでした。

約1年後の平成17年11月に、WEBデザイナーの方と交流を持つようになり、ホームページの有効性などをお聞きしました。その頃には体調も戻っていましたので、新規のお客様開拓を強く認識していました。そこで、迷った挙句、その方にホームページの作成を依頼しました。

ところが、そのデザイナーさんが業務多忙のため、3カ月待ちという状態でした。

この3カ月ということが私のブログ人生の岐路と言えます。せっかくホームページを持つことに気分が盛り上がったにもかかわらず、待つことはもったいないと考え、何かないか考えていました。

BLOGGER SUMMIT

「税務会計系ブロガーサミット」サイト
<http://blog.livedoor.jp/akirakokimura/>



そのころ、ホリエモンがブログという言葉をテレビで言っていたので、詳しく調べると誰でもできるということを知り、さっそくとりかかりました。簡単にできるという触れ込みでしたが、最初のころは何をどうしてすればいいのかさっぱり分からず、「やっと出上がった」と思えば、重要なパスワ

ードが画面に表示されたり何やらで、一日中画面と格闘していたような気がします。

解説書がなければカタカナ用語がさっぱりわからないという状態でした。

ブログの活用方法

ホームページの前段階としてブログ

をスタートしましたが、アップするテーマも搾りきれいていないため、日常の出来事や簡単な税法の解説などを更新テーマに考えていました。

メールマガジンでブログの更新情報を配信していたところ、配信先の方から「堅苦しいテーマはあまり読みたくないから、面白いテーマの方がいいよ」

という感想を頂きました。

苦心してアップしても読んでくれないなら、税法の記事をアップすることはやめようと決心しました。そこで税務会計の情報の提供から、日々感じたことを中心にアップするようにしました。

現在、私のブログは、「中川ってこんな奴なのだ」ということを知っていたくツールとして利用しています。

新規のお客様へのアピール

ブログから直接の問い合わせは、立上げから1年3カ月経ちますが、残念なことに1件だけです。

キーワード検索よりダイレクトのアクセスの方が多いため、名刺交換した方、セミナー受講された方などがアクセスくださっていると考えられます。

さらに、メールマガジンで情報を提供していますので、名刺交換した方・セミナー参加者のブログアクセスの可能性は高いと考えられます。

一度しかお会いしていない方に、「私はどんな人間なのか？」ということを知っていただくにはホームページでは難しく、ブログは大変重要なコミュニ

ケーションツールになります。

おかげさまで、メールマガジン、ブログ、ホームページで新規にお会いした方からは、昨年は1カ月に1件の頻度でご契約頂いています。

ブログの副次的効果

ブログを書き始めてからもう一つ効果が現れたことがあります。文章の表現です。

税理士業務は常に勉強をしなければ、過去の蓄積は駆逐されます。本質的にインプット業務が大半を占めます。

アウトプット業務はルーチン業務が多いことが特徴です。相手に理解していただくための文章表現の必要性は定例業務には少ないと言えるでしょう。税理士業務では本質的に文章表現が少ないため、ブログを書くことによって、表現方法が低レベルながら工夫されていっています。

本を読むにしても、この表現はいいとか、テレビ、ラジオでの言い回し、ネタ探しなど、日々の生活で感じることが多くなりました。

文章表現しようという意識を常に持つようになりました。

ブログによるリアル交流

既存のお客様へのサービスで始めたブログですが、新規のお客様への重要なツールとしての効果が発揮できていることのほかに、さらにそれにより、全国の税務会計系のブロガーの方々と交流することもできました。

平成18年3月東京で「第1回税務会計系ブロガーサミット」、同年9月大阪で「第2回税務会計系ブロガーサミット」が開催されました。

ブログで交流した人たちが、実際にお会いして交流を深める「オフ会」です。

東京では木村聡子先生、大林茂樹先生、大阪では日野上達也先生、徳留新人さん他2名が幹事をされ、盛大に行なわれました。

全国から税務会計系のブロガーが集まり、交流を深めるといっても楽しく刺激的な交流会です。

この交流会に参加したきっかけは、私のブログに第1回目の東京開催がトラックバックされていたためです。

しかし、交流会に参加するまで、私の方から他の方のブログにコメントす

BLOGGER SUMMIT



るということは全くしませんでした。他のブログへの初コメントはブロガーサミット開催のブログへの「オフ参加します」という内容だったと思います。参加しても、全くブログの交流がないため、「皆さんはじめまして」という状態でした。「あのブログの方なのね」ということもなかったもので、「しまった」という気持ちでいっぱいでした。しかし、せっかく東京まで行ったのだ

から、楽しんで帰ろうと気持ちを持ち直していました。次の日ブログを見ると、コメントがたくさん書き込まれていて、参加して良かったとしみじみ思いました。今では、このブログのつながりが私の重要な財産です。

税務会計系ブログの可能性

私のように全くオフ会参加まで交流

がなくても、すぐに仲良くなれることが特徴の「税務会計系ブロガーサミット」です。

第3回税務会計系サミットは、一柳毅先生、加藤厚先生が幹事で、名古屋で来月3月17日に開催予定です。

このサミットでまた新たな交流ができることを楽しみにしています。

中川隆政（なかがわ たかまさ）

平成2年に熊本大学法学部卒業後、三菱電機株式会社にて戦略的なメーカー営業のノウハウを取得。思うところあって、平成4年から税理士試験にチャレンジ。平成5年に同社を退職、個人税理士事務所勤務。上場企業と個人事務所のギャップに苦しみ、会計事務所のノウハウを学びながら、試験合格を目指す。平成8年監査法人トーマツの税務部門（現在の税理士法人トーマツ）勤務。その年の12月に税理士



試験をパスする。

平成9年税理士登録。平成13年独立開業。

平成12年から17年まで、中小企業総合事業団（現在は独立行政法人中小企業基盤整備機構）中小企業ベンチャー総合支援センター九州のアドバイザー登録。平成13年から16年まで同センターのチーフアドバイザーとして業務を担当。

平成14年から15年まで中小企業庁 中小企業向け地域新生コンソーシアム研究開発事業に関する事前評価委員として、研究開発型ベンチャー企業の事業計画について目利きを担当。

平成16年に税務訴訟のための補佐人講座を受講し、単位取得。税務問題の新たな境地を開拓中。